

暖房用熱風炉、ボイラー、ガスタービン、ディーゼル機関、 ガス機関、ガソリン機関又は焼却炉を有する事業場						
施設番号						
種類・名称・型式						
設置年月日						
着手予定年月日						
使用開始(予定)年月日						
構造						
規模	伝熱面積又は火床面積(m ²)					
	燃料の燃焼能力(ℓ/h、m ³ N/h)					
	焼却能力(kg/h)					
使用状況	1日の使用時間・ 1月の使用日数		時～時 日/月	時～時 日/月	時～時 日/月	
	季節変動					
燃料	種類					
	灰分・いおう分(%)					
	1日の使用量					
廃棄物の種類・量(t/日)						
ばい煙の処理の方法						
総排出物の量(m ³ N/h) ・温度(℃)						
総排出物中の酸素濃度(%)						
ばい煙の濃度	ばいじんの濃度 (g/m ³ N)	処理前				
		処理後 (効率:%)				
	いおう酸化物の濃度 (容量比ppm)	処理前				
		処理後 (効率:%)				
	窒素酸化物の濃度 (容量比ppm)	最大	処理前			
			処理後 (効率%)			
通常		処理前				
		処理後 (効率%)				
煙突・排気塔	高さ(m)					
	頂口径(m)					
	排出速度(m/s)					
参考事項						
敷地内建物又は室内施設の配置図						

備考 1 指定作業場の種類ごとに、該当する欄のみ記入すること。
 2 「灰分・いおう分(%)」の欄の記入に当たっては、重量比又は容量比の別を明らかにすること。
 3 「ばい煙濃度」は、乾きガス中の濃度とする。